

全国最多規模の地域おこし協力隊の現場から
～『農村回帰宣言市』の実力に学ぶ～



「地域おこし協力隊」全国最多の受入数を誇る大分県竹田市。

彼らのチカラで竹田市はどう変わったのか・・・？

地域が求める協力隊の役割とは・・・？

多彩な講師陣、協力隊と共に「地域おこし協力隊の未来像」を探ります！！

◆開催日程：平成30年11月3日(土)14時15分～11月4日(日)14時10分予定

※開催日時が当初11月2日(金)～3日(土)から変更になっておりますのでご注意ください。

◆会場：竹田市総合文化ホール「グランツたけた」

※豊後竹田駅より タクシー約6分

徒歩約23分

バス約11分「グランツたけた」下車

◆募集対象：地域づくりに興味のある方(地域おこし協力隊員、自治体職員、NPO職員)

定員40名(定員に達しましたら締め切らせていただきます)

【問合せ先】一般財団法人地域活性化センター 地域創生課

TEL : 03-5202-6136 FAX : 03-5202-0755 E-mail : chiiki@jcrd.jp

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザ13階

Web : <http://www.jcrd.jp/>

■スケジュール（予定） ※内容が変更となる場合があります。ご了承ください。

<11月3日（土）>

集合：グランツたけた（14:15開講）

- 開講式
- 講義「時代にふさわしい地域の価値づくりと地域おこし協力隊
－竹田市の実践に学ぶ－」
宮口 侘迪 氏（早稲田大学名誉教授）
- 講義「人を育て、人をつなぎ 地域を創る！」
江藤 訓重 氏（阿蘇地域振興デザインセンター事務局長）
- 講義「新しい人材と地元住民の繋がり」
工藤 隆浩 氏（竹田市役所企画情報課長）
後藤 雅人 氏（竹田市役所企画情報課主査）
- 地域おこし協力隊活動報告
小笠原 順子 氏、吉峰 拓 氏
- 交流会

<11月4日（日）>

集合：豊後竹田駅（8:30開講）

- フィールドワーク
竹田総合学院
城下町散策 「たけた駅前ホステルcue」
「みんなのいえ『カラフル』」
「竹田キリシタン資料館」
- グループワークおよび昼食
- グループ発表、まとめ
解散 14:10（グランツたけた）

※現地での宿泊施設に関する情報は、お申込み後にお知らせします。

【主任講師】宮口 侘迪 氏
早稲田大学名誉教授、文学博士

1946年富山県富山市（旧細入村）生まれ。東京大学大学院博士課程にて社会地理学を専攻し早稲田大学に勤務、1985年教授、その後教育・総合科学学術院長を歴任。2017年名誉教授。国土審議会専門委員、大学設置審議会専門委員、自治大学校講師、富山県景観審議会会長等を歴任。総務省過疎問題懇談会座長。

【特別講師】江藤 訓重 氏
阿蘇地域振興デザインセンター事務局長

1953年熊本県小国町生。早稲田大学卒業後帰郷し、北里柴三郎博士の「学習」と「交流」を理念とする研修宿泊施設木魂館館長として「九州ツーリズム大学」を開講。現在、（公財）阿蘇地域振興デザインセンター（DMO法人）事務局長。

【竹田市地域おこし協力隊】



小笠原 順子 氏

1981年生まれ。平成28年4月、東京から竹田市に移住。『タケハコ教室』という分野を問わないオリジナルの体験型教室の立ち上げ、現在は竹田市で昭和時代に撮影された8ミリフィルムを集めて地域映画を制作する『竹8シネマプロジェクト』が進行中。



吉峰 拓 氏

1991年奈良県生まれ。金沢美術工芸大学卒、九州大学大学院芸術工学部修了。2017年より竹田市地域おこし協力隊として、文化事業の企画制作・広報にかかわる。専門は文化政策・アートマネジメント。



TSG(竹田総合学院)

■ お申込みにあたって【必ずご確認ください】

実践塾の受講は、地域活性化センターの個人賛助会員に対するサービスの一環です（他に機関紙配布、メルマガ配信等のサービスがあります。詳しくは<https://www.jcrd.jp/>）。このため受講を希望する場合は、賛助会員になって頂く必要があります。

賛助会費は、【地方創生実践塾地方版L会員 10,000円】です。連絡なしの不参加や当日キャンセル等の場合は返金できかねますので、ご注意ください。なお、開催地までの往復交通費・宿泊費・飲食代等は別途ご負担となります。

★ 地方創生実践塾 in 大分県竹田市（11/3～11/4）受講申込書 ★ 担当課：地域創生課

FAX：03-5202-0755 【HPにも申込フォームがあります⇒<http://www.jcrd.jp/>】

E-mail：chiiki@jcrd.jp（件名を「実践塾竹田市申込」とされ、本文に以下の各事項をご記入下さい）

※ご記入いただいた個人情報については、当センターからの事務連絡のほか、各事業のご案内等に利用させていただく場合があります。

フリガナ氏名		生年月日 (西暦)		性別	男 / 女 (○印で囲む)
勤務先等住所	〒		勤務先 学校名 団体等		
E-mail	@		TEL	勤務先:() - 携 帯:() - ※当日確実に連絡が取れる番号必須	
1日目交流会		参加 / 不参加	(4,000円。○印で囲む)		
2日目お弁当		要 / 不要	(1,000円。○印で囲む)		
請求書 個人賛助会費：地方創生実践塾 地方版L会員 1万円 ※1回分		要(宛名：) / 不要 (○印で囲む。請求書が必要な場合、宛名を記入してください。)			
備考					